

# 図書館くらぶ

# かけはし

2011年7月1日発行 かけはし創刊号

▲皆さんの投稿をお待ちいたしております！『かけはし』は会員による、会員のためのコミュニケーション紙です。

2011/06/18 小布施図書館にて

花井裕一郎館長さんからレクチャーをいただいた後、館長席前付近で



館長との時間が実に上質でした♪♪

もらえましたヨ！  
花井裕一郎館長の  
わくわく

《六月十八日小布施図書館ツアー》  
▲総勢十九名で、小布施町図書館川まちとしよテラソに行ってまいりました。  
▲往復の車中も上質時間が流れる一日でした。  
▲裏面に皆さんの声を掲載しています。



アポイントメントは不要です！お越し下さい。

# 6月18日 小布施図書館で学んだこと♪

ドライバーの渡辺さん！ありがとう



インターネット契約がまだの方へ！会報をメールで受信しませんか。

▼小布施へ行きたい！という思いを、すぐ形に出来たことはうれしい。花井館長さんの人柄とお話に魅了され、収穫の多い研修旅行になった。○▽●

▼わくわく・ドキドキしたことを、会員皆で確認し共有したい。会報・通信を配布すれば、メールの返信が来たりして、世代間の交流もできる。■●X

▼新館への引っ越し・オープニングのくす玉割のなど、子どもたちや町民が主役でいいと思った。参考になりたい。X X O O

▼演出しているところがすごい。中津川の議員さんや商店街の人たちにも聞いてもらいたい。中津川にもたくさん遺産があるので、演出が足りない。■

▼ケーキ作りの体操、生演奏、講演会、対談、議員報告会など色々な場を提供し、交流と学びの場、子育ての場となっている。▼●

▼図書館の雰囲気がいい。入りやすさ、子どもたちが友だちと、おやつを食べたり話したり、本を読んだりして集まっている。時には叱ったりして、館内のような場でも子育てをしている。▼●●

▼メディア出身の館長さんだからこそ、図書館で情報発信ができるアーカイフ化の手法もよく知っておられるから、聞いて学んでいきたい。O O O O

▼「テラソ」がステキ。闇夜を照らすあんどんのような・・・という意味。ここから世界を照らすぞう。O ▼■●

▼空間の豊かさを感じた。やはり館長さんは大事。十二月に小布施で、北大の先生の街並み景観の講演会があるとのこと。また聴きに行きたい。館長さんに中津川にもぜひ来ていただきたい。O O

## 《ワクワクがいっぱい詰まった図書館》

▼小布施まちとしょテラソ館長の花井さんはお話のとても上手な方で人柄もよく皆さんを虜にしてみうほど魅力的な方でした。しっかりとしたジョンを持ち実現しています。「できなう」ということより「どうしたらできるか」を念頭に運営する。という文章に共感を覚えます。中津の職員の方、議員の皆さんに良く考えて欲しいな。

▼新しい図書館で公開議会を開いてもらいたい。オープニングセレモニーくす玉というのも参考にしたいですね。図書館くらぶで作っても良いですね。新館への引越しも子どもたちの参加なんてとても良いアイデアです。「音の図書館」これも素晴らしいアイデア・・・考えつかなかったです。まちとしょテラソの愛称も。

▼ワクワクがいっぱい詰まった図書館を皆でつくりあげていきたいですね。お手本にしたいと思って帰ってきました。一期一会大切な出会いでした。O O O O

▼小布施の図書館は館長さんが元演出家だったことに驚きました。印象に残っている言葉は「図書館を壊す図書館」です。X X O O

▼花井館長様には凄く人間性を感じました。是非中津川市へ来て頂くようにしまじょうぶ。O O O

▼街中図書館、図書館は外にも出て行く。今迄の図書館の概念を超える秘策を次から次へ演出し賑わいを実現する小布施図書館。今回は会員の一人のアンテナからの情報がきっかけでした。

図書館くらぶの活動内容を分かり易く伝える「通信かけはし」は、市民と図書館の架け橋の活動を広く市民の皆さんにも知って頂く新聞として、今後も継続し発行して行きます。